



匠瑤市立吉田小学校 このてかしわ

令和 8 年 1 月 8 日 (木)

No.15



令和 8 年がスタート ！

楽しかった冬休みが終わり、学校が再開しました。1月6日は、吉田小学校の30名の子どもたち全員が元気に登校してきました。全校集会では、そのことが一番うれしいと子どもたちに伝えました。学校は、「楽しいことやうれしいことだけでなく、つらいことや悲しいこと」など、いろいろなことがあります。そのすべてを経験しながら子どもたちは成長していきます。全員が学校に登校して、様々な経験をしながら、大きく成長してくれることを願っています。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、6日の全校集会では、5年生が集会の運営を行っていました。進行する人、始めと終わりの言葉を使う人、校歌の指揮をする人、マイク係の人……。4人が役割を分担して取り組んでいました。集会の道具の準備や片付けもバッチリでした。その様子を見守る6年生の眼差しがとても温かったです。これまで学校のために様々な活動に取り組んでくれた6年生ですが、これからは、下級生にその仕事を引き継いでいく時期になったのですね。

令和7年度も、あと3ヶ月となりました。6年生や5年生だけでなく、すべての学年が、これまでの取組を振り返るとともに、次の学年への進級に向けた準備をしていくこととなります。令和8年度のさらなる成長に向け、子どもたちが残りの3ヶ月も充実した学校生活を送ることができるよう、職員一同、力を合わせて取り組んでいきます。保護者の皆様におかれましては、令和8年も、学校教育に対するご理解とご協力をお願いいたします。

新年の抱負（目標）

私の「新年の抱負」は、子どもたちがよりよく成長できるように、一人一人に応じた適切な支援をしていくことです。そのために、朝の登校や業間、昼休みに、子どもたちとたくさん関わりをもって、一人一人の子どもの様子をよく知ることができるようにしたいと思っています。子どもたちはどんな「新年の抱負」をもっているのでしょうか。

今回の「笑顔いっぱいの子どもたち」は、令和8年の子どもたちの抱負を記載します。

笑顔いっぱいの子どもたち

- 病気をしないような強い体をつくる。
- 悔いの残らないような楽しい1年にする。
- バク転ができるようになりたい。
- 縄跳びの前とびが30回できるようになりたい。

令和8年もすてきな姿を見せてくれそう楽しみです。